

日本は「核保有、中立」を選択すべきだと思う。過激に聞こえるかもしれませんが、私は論理的に考えると一つの選択だと思うのです。日本の周りを見て下さい。中国、北朝鮮、ロシアとすべての民族が事実上核を保有しています。しかも、どこも日本とは友好関係にはありません。日本はアメリカとうまくやればいいと今だに考えていますが、アメリカの力が相対的、絶対的に落ちてきた今は、世界情勢は明らかに変わりました。

まず、中国、北朝鮮、ロシア等を敵視し、韓国を常に同盟国だとする発想は見直したい。中国、ロシアを日本では悪く思う人が多いですが、ヨーロッパを含め世界的には重視され、もちろん安保常任理事国です。また、北朝鮮も、日本ではとんでもない無法国家と考える人が多いですが、世界 190 以上ある国の中で 160 か国以上の国が国として承認し、外交関係を持っています。また、アメリカの論理に追随し、韓国を無理やり同盟国と思おうとしていますが、韓国がやることを見ていると、日本にとってはむしろ”敵性国家”の事もあります。つまり、あらゆる国と、是々非々の付き合いをするのが現実的な方法だと思うのです。

従って、日本は、思考停止にならず、自らの頭で普通に考えると、「核保有、中立」が合理的な選択の一つだと思うのです。戦後 72 年経った今、以上のような考えを含め、日本は自主外交を行う時期に来ていると考えます。少なくとも、どんなオプションもタブーとしない議論を行っていく国になってほしい。